

11月17日（金）内閣府審議官（青柳局長）が湖南省まちづくり協議会の現況把握として「下田学区まちづくり協議会」の運営状況の状況を知りたいということで来所されました。



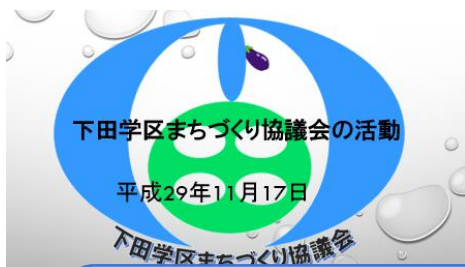
出席者

内閣府：青柳局長

行政実務研究員 野村様 副造様

湖南省：谷口副市長 水谷理事 今村課長補佐

下田まち協：峰会長 畑山副会長 角島事務局長 村井まちづくりセンター長 谷会計・広報担当



「下田学区まちづくり協議会の活動」としてパワーポイントで説明しました。

「湖南省地域活性化先進モデル事業」

ちょこっとカフェ

子育てサロン



ちょこっと手伝い

泥りんピック



まず「湖南省地域活性化先進モデル」として登録しました「ちょこっとカフェ」「子育てサロン」「ちょこっと手伝い」「泥りんピック」について説明しました。

時間の都合上、その他の事業は資料を読んでご理解いただくということで「地域防災」「文化体育」「福祉」「青少年学区民会議とのコラボ」「健康推進員とのコラボ」「学校CS活動とのコラボ」「広報活動」に分類して詳細を資料に掲載しました。

その他の事業

地域防災

文化・体育

福祉

青少年育成学区民会議とのコラボ

健康推進員とのコラボ

学校CS活動とのコラボ

広報活動

【例】

避難所開設訓練

平成29年10月1日(日)開催



今まで避難を伴う大きな災害がなかった下田学区、それゆえに危機意識が乏しく、警戒情報があっても、それほど危機感を察せず過ごしてきましたが、各地でこんな災害は初めてだという声やニュースから改めてくることが多くなりました。こんな災害は下田では起こるはずがない、今回も大丈夫だろうと思ってきましたが、いつかはやってくるかもしれない災害。いつかはやってくる方よりも、災害発生時に、災害で直撃になる方よりも、災害関連死が多いと聞きます。避難所生活を少しでも快適に過ごすための備品、それを適切に設置するための訓練を行いました。短期間で交代する各種役員、人が変わっても毎年訓練を行うことにより、訓練を経験した人が増えることで、誰もが避難時のリーダーに成りえる事ができるという意味で、毎年の訓練は大切です。

3A脳トレ



3A

あかしく

あかまを使って

あきらめない

月1回 要3水曜日

下田まちづくりセンター

介護予防の4Pでも認知症予防は、非認知症の予防となっています。

私達がいつまでも元気で生き生きと過ごしたい！と思っています。

「脳や体の健康」で認知症予防をする。

「楽しみのシャワー」で心を癒す

いつの間にか「大丈夫」を目標に頑張っています。

等



和やかな雰囲気の中で進めるため、「ちょこっとカフェ」の料理を提供していただいています上西様に美味しいコーヒーをお出ししていただきました。



真剣に聞いていただき、積極的に質問もしていただきました。私達は高齢者のみならず、子供から高齢者までの幅広い層に対して、それぞれに適した活動を行っている旨説明しました。

短い時間の訪問でしたが、真剣に説明を聞いていただき、「下田学区まちづくり協議会」の活動にご理解をいただき、下記のような丁寧なメールをいただきました。このメールを見て私達はこれからも区民のための活動をもっと推し進めなければならないとの思いを新たにしました。

青柳審議官からのメールです。

メールで失礼いたします。

先週金曜日はお忙しい中、下田学区まちづくり協議会の取組を視察させていただき、誠にありがとうございました。

新住民と旧住民が一体となって、住民自らができることをしっかり行い、地域の皆さんが楽しく安全・快適に暮らせるように取り組まれている様子が伺えて感銘を受けました。

オールドタウンにありがちな高齢者の支援だけでなく、子育て世代の支援にも取り組まれ、若手も関与されていることがとても印象的でした。我々もやる気のある自治体、頑張る地域をしっかり支援していきたいと考えておりますので、いつでも遠慮なくご相談いただければと思います。

短い時間ではありましたがとても有意義な時間でした。住民の方々の満足度が向上する取組が地域住民と行政が連携して進められることを祈念しております。

取り急ぎ御礼申し上げます。

内閣府地方創生推進事務局 青柳一郎 拝